



トップメッセージ

食を通した 人々の健康づくりと 快適な社会づくりへ

代表取締役社長
田沼 千秋

グリーンハウスの原点

グリーンハウスは、戦後間もない1947年に創業者田沼文蔵が慶應義塾大学の予科の学生寮で学生の食事の面倒を見る仕事を引き受けたことから事業が始まり、現在ではフードサービスのトータルマネジメント企業として、グループの売上が1,100億円を超える規模に成長しました。「社会に役立つ仕事がしたい」という創業時の想いを受け継ぎ、ご支援いただいておりますお客様、お取引先の皆様、従業員、地域社会といったさまざまな人に喜ばれる事業を追求してきた歴史が、2012年に65周年を迎えるグリーンハウスの根幹となっています。

業務の一つひとつがCSR

グリーンハウスグループは、企業活動に対する責任として、「食にナチュラル」、「人にウェルネス」、「サービスにホスピタリティ」の3つの約束とグリーンハウスグループを取り巻くステーク

ホルダーに対する指針としての我社の4つの信条を掲げ、食を通したCSR活動を進めてまいりました。当社のコーポレート・ロゴマークに添えたタグライン「なんかいいな、をプラスワン」にはグリーンハウスだからできること（素材へのこだわり、食を通じた健康づくり、心からのおもてなし）をプラスワン（+1）して、事業活動を人に役立て喜ばれるものとしていく情熱と創造性を持って行動したいとの想いが込められ、私たちの毎日の業務の一つひとつがCSRであるという考えを共有・実践する中に「プラスワン活動」含めて進めています。

東日本大震災への対応から

このたびの東日本大震災ではグリーンハウスのお客様が数多く被災されました。この震災の経験を通して、グリーンハウスは人の命を預かる仕事を行っていることの重みを実感し、お客様や社会に対する自らの立ち位置や距離を私たち一人ひとりが改めて認識したように思います。

震災当日、避難場所となったお客様施設での炊き出しに始まり、ライフラインの復旧もままならない被災地で800人の従業員による昼夜を問わずの食事提供、お取引先各社のご要請に応じた非常食・各種食材の提供、速やかな栄養の補給が必要な方々向けへの濃厚流動食の搬送などにより、病院などの施設においてもグリーンハウスのお客様には3食きちんと欠かさずに食事を召し上がっていただくことができました。

今後ともお客様のご支援および日本の復興に向け、グリーンハウスグループはできる限りの貢献を行ってまいりたいと考えております。

「食」を扱う企業としての責任

今日、CSR活動を推進していくことは、コントラクトフードビジネスをはじめフードサービス業を行う企業にとっては極めて重要なものとなっております。お客様からのグリーンハウスグループのCSR活動に対するご要請も日々強くなって

いると感じております。今回、当社にとっては初めてのCSR活動をまとめました「グリーンハウスグループコミュニケーションレポート」を刊行することとなりましたが、お客様をはじめ当社を取り巻くステークホルダーの皆様グリーンハウスグループの取り組みをご理解いただくとともに、忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

企業データ(2011年3月期現在)

グリーンハウスグループデータ

売上高 : 113,100百万
店舗数 : 2,129カ所
従業員数 : 25,934人

グリーンハウスデータ

社名 : 株式会社グリーンハウス
代表者 : 代表取締役社長 田沼 千秋
創業 : 1947年4月1日
会社設立 : 1959年2月20日
資本金 : 21億4,304万円
本社所在地 : 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティタワー17階
TEL : 03-3379-1211(代表)
URL : www.greenhouse.co.jp